

トランジットモール

【施策の概要】

中心市街地のメインストリート等で警察と連携して一般車両の利用を制限して、歩行者・自転車とバスや路面電車などの公共交通機関の利便性を高め、街のにぎわいを創出しようとする取り組みです。

トランジットモール内では、歩行者は自動車を気にせず安心して買物を楽しむことができるとともに、バスや路面電車などの公共交通機関が歩行者の移動を補助する役割を果たします。さらに、高齢者や子供、身障者など、自動車を利用できない人々も安心して中心市街地に来ることができるようになります。

【代表事例】

愛媛県松山市（ロープウェー通り 歩いて楽しい社会実験）
市街地アーケード街と松山城ロープウェー乗り場を結ぶ道路をトランジットモール化。

